

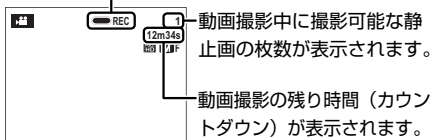
# 動画の撮影と再生

## 👤 動画を撮影する

音声付きの動画を撮影できます。

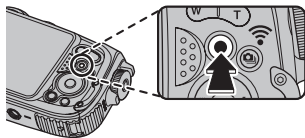
- 1** ● (動画撮影) ボタンを押すと、動画撮影が開始されます。

撮影中は、**REC**の文字が表示されます。



動画撮影中に撮影可能な静止画の枚数が表示されます。

動画撮影の残り時間 (カウントダウン) が表示されます。



- 🔍 動画撮影中もズーム操作が行えます (📖 28)。
- 🔍 セットアップメニューの **📷 動画ズーム** で使用するズームを選べます (📖 102)。

- 2** もう一度 ● (動画撮影) ボタンを押すと、撮影が終了します。

残り時間がなくなるか、内蔵メモリーまたはメモリーカードに空きがなくなると、撮影は自動的に終了します。

- ① 動画撮影中にバッテリーカバーを開けないでください。撮影した動画が再生できなくなります。

### 👤 最適なシーンで動画を撮影する

撮影モードを **📷** にして動画を撮影すると (📖 31)、カメラが認識した最適なシーンで動画が撮影されます。

- 📷 : 人物
- 🌃 : 夜景
- 📷🌃 : 夜景&人物
- 🏞️ : 風景
- 🗣️ : マクロ

- 🔍 シーンを認識しなかった場合は、**📷 AUTO** で撮影されます。



シーンアイコン

### ● 動画撮影中の静止画撮影について

動画撮影中にシャッターボタンを押すと、静止画を撮影できます。

◆ 静止画と動画はそれぞれ別ファイルで保存されます。

① ハイスピード動画を撮影中は、静止画の撮影はできません。

① 撮影できる枚数には限りがあります。

◆ 動画撮影時のピントは、撮影メニューの **[M] 動画 AF モード** で変更できます (p.83)。

◆ 露出とホワイトバランスはシーンに応じて自動的に変化します。撮影した動画の色と明るさが、撮影前の液晶モニターの表示と異なることがあります。

◆ 被写体が暗くピントが合いにくい場合、AF 補助光ランプが発光します。AF 補助光を発光しないようにするには、**[AF] AF 補助光** (p.103) を **OFF** にします。

◆ 動画撮影中、カメラの動作音が記録されることがあります。

① 音声も同時に記録されるので、撮影中に指などでマイク (p.12) をふさがないようご注意ください。

① 高輝度の被写体を撮影した場合、再生時に縦スジや横スジが入ることがありますが故障ではありません。

① 長時間、動画を撮影したり、まわりの温度が高い場所で使用した場合に、カメラの温度が高くなる場合がありますが故障ではありません。

① シーンによっては認識されたシーンが実際と異なる場合があります。また、撮影条件によっては、同じ被写体でも異なるシーンとして認識される場合があります。

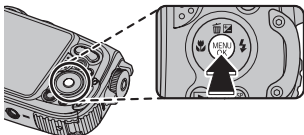
# メニューを使いこなす

## 撮影の設定を変える — 撮影メニュー

撮影時に使う機能を設定できます。

### 撮影メニューの使い方

- 1** 撮影画面で MENU/OK ボタンを押します。  
撮影メニューが表示されます。
- 2** 変更する項目を選び、設定を変更します。
- 3** MENU/OK ボタンを押します。  
変更した内容に設定されます。
- 4** DISP/BACK ボタンを押します。  
撮影画面に戻ります。



◆ メニューに表示される項目は、撮影モードによって異なります。

### 撮影メニュー一覧





#### 📷 撮影モード


(工場出荷時: **Auto**)

撮影目的や状況(シーン)に適した撮影モードを設定できます(📖31)。

**AFモード**



ピント合わせのエリアを変更できます。


設定	説明
 センター固定	画面中央にある被写体にピントを合わせます。
 オートエリア	シャッターボタンを半押しすると、液晶モニター中央付近にあるコントラストが高い被写体にピントを合わせます。
 自動追尾	被写体の動きに合わせて枠が移動しピントを合わせ続けます。被写体に画面中央の枠を合わせ、  を押しすと、自動追尾を開始します。

- ◆  では、シャッターボタンを押していなくても、常にピントを合わせ続けるためレンズの駆動音がします。また、バッテリーの消費が早くなりますので、残量にご注意ください。
- ◆ マクロ撮影時は、ピントは常に中央付近に固定されます。

**動画 AFモード**







動画撮影時のピント合わせのエリアを変更できます。

設定	説明
 センター固定	画面中央にある被写体にピントを合わせます。
 コンティニユアス	撮影中も画面中央付近の被写体にピントを合わせ続けます。

- ◆  では、常にピントを合わせ続けるためレンズの駆動音がします。また、バッテリーの消費が早くなりますので、残量にご注意ください。

**動画モード**(工場出荷時：)

撮影する動画の画像サイズを変更できます。

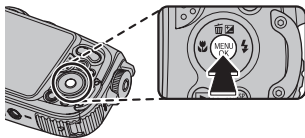
設定	説明
 1920 × 1080 (60fps)	フルハイビジョン動画
 HD 1280 × 720 (60fps)	ハイビジョン動画
 640 × 480 (30fps)	標準動画
 HS 640 × 480 (120 fps)	ハイスピード動画 ① 音声は記録されません。 ① 撮影中にピントや露出、ズーム、ホワイトバランスは自動調整されません。
 HS 320 × 240 (240 fps)	
 HS 224 × 168 (360 fps)	


## カメラの設定を変える — セットアップメニュー

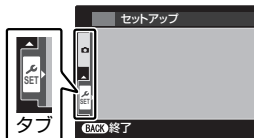
日時の設定、モニターの明るさなど、カメラの基本的な設定を変えられます。

### セットアップメニューの使い方

- 1** MENU/OK ボタンを押します。  
撮影 / 再生メニューが表示されます。



- 2** ◀ を押してタブを反転させ、▼ を押して  を選びます。



- 3** ▶ を押します。  
セットアップメニューの選択画面が表示されます。
- 4** 変更する項目を選び、設定を変更します。
- 5** MENU/OK ボタンを押します。  
変更した内容に設定されます。
- 6** DISP/BACK ボタンを押します。  
撮影 / 再生画面に戻ります。

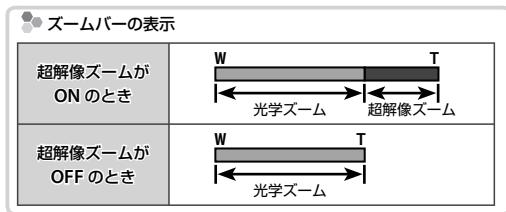
## 超解像ズーム

(工場出荷時：OFF)

ON にすると、デジタル超解像処理によって、ズーム領域拡大時でもシャープな解像感のある画像が撮影できます。

光学ズームの望遠端（最大倍率）で **T**（望遠ズーム）ボタンを押すことにより、超解像ズームを使用できます。

設定：ON/OFF



- ◆ 超解像ズームを使うと、光学ズームに比べて画質が劣化する場合があります。
- ◆ モード変更により、超解像ズームが解除される場合があります。
- ◆ 光学ズームと合わせて最大約 10 倍まで拡大できます。
- ◆ 超解像ズームを使うと、処理に時間がかかります。
- ◆ 撮影画面には、超解像ズームの画像は表示されません。
- ◆ 連写や動画撮影では、超解像ズームは使用できません。

## 動画ズーム

(工場出荷時：Opt)

動画撮影中のズームを設定します。

設定：**D** デジタル / **Opt** 光学

- ◆ デジタルズームを使うと、光学ズームに比べて画質が劣化します。